



2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年5月15日

上場会社名 マーソ株式会社 上場取引所 東
コード番号 5619 URL <https://www.mrso.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 西野 恒五郎
問合せ先責任者（役職名） 取締役管理本部長（氏名） 吉田 弘（TEL） 03-6435-6692
四半期報告書提出予定日 2024年5月15日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2024年12月期第1四半期の業績（2024年1月1日～2024年3月31日）

（1）経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	430	—	125	—	125	—	86	—
2023年12月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	24.44	24.30
2023年12月期第1四半期	—	—

（注）当社は2023年12月期第1四半期において四半期財務諸表を作成していないため、2023年12月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	2,333	2,011	86.2
2023年12月期	2,253	1,880	83.4

（参考）自己資本 2024年12月期第1四半期 2,011百万円 2023年12月期 1,880百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,040	12.8	630	1.9	630	4.8	437	12.9	123.17

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期 1 Q	3,552,750株	2023年12月期	3,531,250株
② 期末自己株式数	2024年12月期 1 Q	一株	2023年12月期	一株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年12月期 1 Q	3,547,552株	2023年12月期 1 Q	一株

(注) 2023年12月期第1四半期において四半期財務諸表を作成していないため、2023年12月期第1四半期の期中平均株式数は記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、社会経済活動の正常化や雇用・所得環境が改善する中で緩やかな回復が続いている一方で、世界的な金融引締めに伴う為替相場の変動や、地政学リスクによる原材料価格の上昇から、景気の先行きは依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済環境の下、当社は、健康寿命の8年延伸を目指し『+8Y健康長寿社会の実現』をミッションに掲げ、人間ドック・健康診断（以下、「人間ドック・健診」）予約システムの提供等を通じて、受診者のインターネット予約と医療施設のDXを推進するヘルスケアDX実装カンパニーとして事業展開を行っております。

当社のセグメントは、ヘルステック事業の単一のみであります。サービス提供内容に応じて、「Health Care Platform（以下、「HCPF」という。）サービス」及び「DXサービス」、「大規模接種等サービス」に区分のうえ事業活動に取り組んでおります。

サービス提供区分上の売上構成は以下のとおりです。

サービス提供区分別売上	2024年12月期 当第1四半期累計期間		2023年12月期 (参考)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
HCPFサービス売上	184,652	42.9	633,479	35.0
DXサービス売上	245,733	57.0	1,027,179	56.8
うちMRSOワクチン売上	160,403	37.2	671,513	37.1
大規模接種等サービス売上	480	0.1	148,754	8.2
売上合計	430,865	100.0	1,809,413	100.0

HCPFサービスにおいては、主力サービスである人間ドック・健診予約メディア「MRSO.jp」を通じて、医療施設の予約獲得に向けたマーケティング支援を行うと共に、受診者に対して人間ドック・健診の受診促進に向けた各種情報提供等の多様なサービス提供を行っております。当第1四半期累計期間は、継続的な営業活動による「MRSO.jp」掲載医療施設数増加や、医療施設のWEB予約枠拡大に努めました。また、受診者獲得のための積極的なWEBマーケティング活動を実施すると共に、業務提携先である生命保険会社等からの予約取扱高の増加もあり、「MRSO.jp」の予約取扱高は堅調に推移いたしました。

DXサービスにおいては、医療施設や市町村を中心とする行政、法人に対して、主に業務効率化に資するWEB予約システムの提供を行っております。医療施設向け人間ドック・健診WEB予約システムである「MRS」は、利用施設数の増加等により予約取扱高は堅調に推移しました。行政向けに提供している住民健診や新型コロナウイルスワクチン接種等に関する各種WEB予約システムについても順調に推移いたしました。

大規模接種等サービスにおいては、国や都道府県が設置した各大規模接種会場は終了しておりますが、一部の職域接種会場が継続されていることから、職域接種会場で利用されるワクチン接種WEB予約システムの提供を行ないました。

この結果、当第1四半期累計期間における当社の売上高は430,865千円、営業利益は125,270千円、経常利益は125,268千円、四半期純利益は86,713千円となりました。なお、当社はヘルステック事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は2,236,527千円となり、前事業年度末に比べ77,568千円増加しました。これは、現金及び預金が108,432千円増加したものの、売掛金が20,045千円減少したこと等によるものであります。

(固定資産)

当第1四半期会計期間末における固定資産は96,517千円となり、前事業年度末に比べ2,287千円増加しました。これは、投資その他資産が4,186千円増加したこと等によるものであります。

(流動負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は316,078千円となり、前事業年度末に比べ49,562千円減少しました。これは、契約負債が124,523千円減少したものの、未払法人税等が27,318千円増加、その他に含まれる未払消費税等が20,408千円、営業預り金が21,677千円がそれぞれ増加したこと等によるものであります。

(固定負債)

当第1四半期会計期間末における固定負債は5,368千円となり、前事業年度末に比べ1,998千円減少しました。これは、長期借入金が1,998千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は2,011,597千円となり、前事業年度末に比べ131,416千円増加しました。これは、東京証券取引所グロース市場への上場に伴うオーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資による新株式の発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ22,351千円増加したこと、四半期純利益の計上により利益剰余金が86,713千円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の業績見通しにつきましては、MRS0ワクチンの売上について、新型コロナワクチン接種の地方自治体の秋冬への接種体制変更が発表されておりますが、2024年2月14日に公表しました「2023年12月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」の業績予想に変更はありません。なお、業績見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,927,227	2,035,659
売掛金	194,772	174,727
仕掛品	-	6,044
その他	37,112	20,212
貸倒引当金	△153	△117
流動資産合計	2,158,958	2,236,527
固定資産		
有形固定資産	838	731
無形固定資産	11,390	9,597
投資その他の資産	82,001	86,187
固定資産合計	94,230	96,517
資産合計	2,253,188	2,333,044
負債の部		
流動負債		
買掛金	20,620	22,864
1年内返済予定の長期借入金	7,992	7,992
未払法人税等	18,677	45,996
契約負債	180,591	56,067
賞与引当金	4,534	9,643
販売促進引当金	1,091	1,446
その他	132,133	172,068
流動負債合計	365,641	316,078
固定負債		
長期借入金	7,366	5,368
固定負債合計	7,366	5,368
負債合計	373,007	321,446
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	122,351
資本剰余金	307,190	329,541
利益剰余金	1,472,991	1,559,705
株主資本合計	1,880,181	2,011,597
純資産合計	1,880,181	2,011,597
負債純資産合計	2,253,188	2,333,044

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	430,865
売上原価	71,437
売上総利益	359,427
販売費及び一般管理費	234,156
営業利益	125,270
営業外収益	
受取利息	6
その他	49
営業外収益合計	56
営業外費用	
支払利息	22
上場関連費用	35
営業外費用合計	58
経常利益	125,268
税引前四半期純利益	125,268
法人税、住民税及び事業税	42,999
法人税等調整額	△4,444
法人税等合計	38,554
四半期純利益	86,713

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年1月23日を払込期日とするオーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資による新株発行21,500株により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ22,351千円増加しております。

この結果、当第1四半期会計期間末において資本金は122,351千円、資本剰余金は329,541千円となっております。